

若者に現れやすい新型コロナウイルスの後遺症

- 新型コロナウイルス感染症の後遺症は、半年後、1年後でも続くことがあります
- 患者の4人に1人は、半年後も何らかの症状が続いています

症状（半年後）	割合	症状（半年後）	割合
嗅覚障害	7.7%	記憶障害	11.4%
けだるさ	6.6%	集中力低下	9.8%
息苦しさ	3.9%	うつ	8.1%
味覚障害	3.5%	脱毛	3.1%

症状例



けだるさ



集中力低下



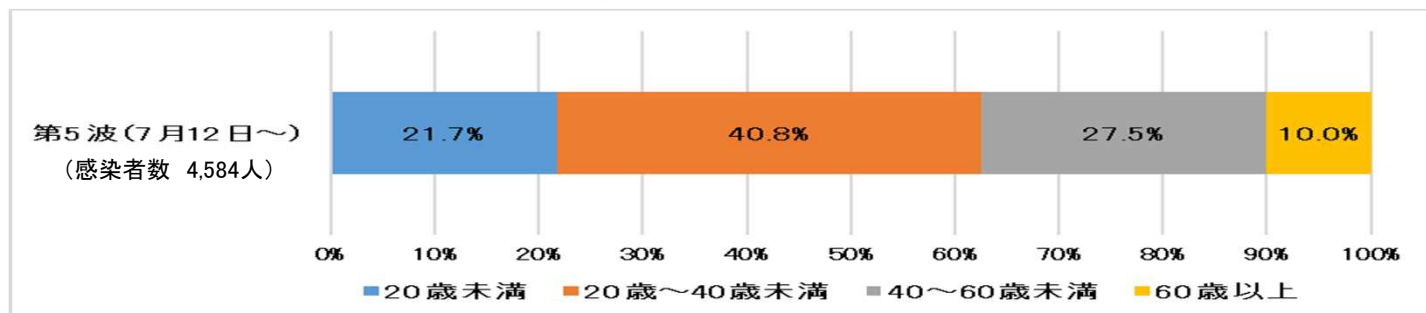
記憶障害

- 女性は男性と比べ、けだるさ・嗅覚／味覚障害・脱毛が現れやすい
- 若い世代および痩せ型に嗅覚／味覚障害が現れやすい

出典 <https://www.ncgm.go.jp/pressrelease/2021/20211008.html> 国立国際医療研究センターHPの調査結果をもとに作成

ワクチンによる新型コロナウイルス感染症発症予防

- ワクチン接種により、発症リスクが10分の1になります。
 第5波の県内感染者数（人口1万人あたり）
 ワクチン完了者は6.0人 ワクチン未完了者は65.9人
 ※ワクチンで後遺症が減ることも報告されています
- ワクチン未接種の40歳未満の感染者数が目立っています
 第5波の県内感染者の6割が40歳未満でした。



コロナワクチン接種を是非ご検討ください

現在、県全体の2回目接種完了者は6割を超えていますが、30代以下は4割、10代では3割にとどまっています。

詳しくは大分県HPへ

